

「M1プロロッカー」が胃酸をしっかりおさえ、さらに荒れた胃を保護して胃痛・胸やけによく効く

胃腸薬『ガストール』新TV-CM

今、日本で最もプレッシャーのかかる戦いに立ち向かう男
WBC日本代表 山本浩二監督が
大会期間中にCM出演！

『山本氏/WBC』篇

2013年3月6日（水）より全国オンエア開始

エスエス製薬株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：石橋利哉）は、「M1プロロッカー」（ピレンゼピン塩酸塩）が胃酸をしっかりおさえ、さらに荒れた胃を保護して胃痛・胸やけによく効く胃腸薬「ガストール」（第2類医薬品）のイメージキャラクターに、「2013 WORLD BASEBALL CLASSIC™（以下、WBC）」日本代表 山本浩二監督を起用し、新TV-CM『山本氏/WBC』篇（15秒）を、2013年3月6日（水）から全国でオンエア開始いたします。



ガストール 新TV-CM 「山本氏/WBC」篇（15秒）



Trademarks, copyrights and other proprietary materials are used with permission of World BaseballClassic, Inc., its affiliated entities and/or its licensees

■ TV-CMについて

「ガストール」のイメージキャラクターには、野球の世界一決定戦「2013 WORLD BASEBALL CLASSIC (WBC)™」の第1ラウンドが開幕し、今まさに日本で最もプレッシャーのかかる戦いに挑んでいるWBC日本代表 山本浩二監督を起用しました。WBC大会期間中に、現役の代表監督が個人でCMに出演するのは、今回が初めてのケースとなります。

新TV-CM「山本氏/WBC」篇の舞台は、WBCの試合が行われている真っ最中のスタジアム。WBC日本代表のユニフォームを身にまとい、大会三連覇を目指す山本監督の表情を、インタビューに答える山本監督自身の言葉とともに、臨場感たっぷりのドキュメントタッチで表現しました。日本中の期待を一身に背負い、現在進行形の大会のプレッシャーと戦っている男の熱い思いや、テレビ中継だけではあぶり出せない感情を描いた本CMを通じて、胃腸薬「ガストール」の「がんばれ、日本の胃」というメッセージをシンプルに、かつ力強く訴求していきます。

■ CMストーリー

『山本氏／WBC』篇（15秒）

試合中のスタジアムの観客席をバックに、WBC日本代表ユニフォームを着た山本監督の横顔が映し出され、「2013 WORLD BASEBALL CLASSIC™ 日本代表監督 山本浩二」というタイトルが重なります。続いて、「日本を背負うプレッシャーですからね、なかなか説明できないくらいのもので、胃が痛いとか、胃にくるとか...」と語る 山本監督の声が聞こえてきます。ここで山本監督の顔の上に、商品パッケージが重なり、「胃酸をおさえ、胃を保護する」「Jガストール ガストール」というナレーションがインサート。画面が戻り、最後は山本監督の横顔に、「はい、精一杯」という山本監督の言葉が重なります。

■ 撮影エピソード

◇ 真新しい“侍ジャパン”のユニフォーム姿

WBC日本代表の真新しいユニフォームに袖を通し、澁刺とした表情で現場入りした山本監督。胸と帽子に「JAPAN」、背中に「YAMAMOTO 88」の文字が描かれたユニフォーム姿は、堂々たる風格を放ち、大きな拍手で山本監督を出迎えたスタッフ、観客の皆さんの目を早くも釘付けにしていました。監督は、帽子を取って、「よろしくお願ひします」と挨拶。その後WBCに思いを馳せる山本監督の表情を、さまざまな角度から撮影しました。

◇ 「いよいよ始まるぞ、という気持ちが沸いてきました」と監督

本番直前、山本監督が腕を組んでスコアボードの方を見つめている時、ふと「いよいよ始まるぞ、という気持ちが沸いてきました」とスタッフに漏らしました。その言葉にスタッフ一同も奮い立ちました。

◇ 観客にWBC日本代表の応援をリクエスト

CMの中で山本監督が語る部分は、インタビュアーに対し、山本監督が答えるという形になっています。質問に対し、ひとつひとつ丁寧に、気持ちを込めて答えていた山本監督。その後、観客席の方へ足を運んだ山本監督は、スタンドに向かって大きく手を振りながら、「ありがとうございました！ これからも日本代表を応援してください！」と挨拶。次なる試合に向けて、気持ちも新たに、颯爽と現場を後にしました。

■ 山本浩二監督のコメント

実際のユニフォームに袖を通しグラウンドに立ったことで、改めて気が引き締まりました。日本全国の毎日頑張っている皆さん、私と一緒にプレッシャーと胃痛に打ち克ち、勝利をつかみ取りましょう。

新TV-CM「山本氏／WBC」篇（15秒）ストーリーボード



山本さん：
日本を背負うプレッシャーですからね、
なかなか説明できないくらいのもので、
胃が痛いとか、
胃にくるとか・・・





ナレーション：
胃酸をおさえ、
胃を保護する。



♪
ガストール
ガストール
♪



山本さん：
はい、精一杯

■プロフィール

◇ 山本 浩二 (やまもと こうじ)

1946年10月25日、広島県生まれ。1969年、ドラフト1位指名で広島東洋カープに入団。1975年、首位打者としてチームの初優勝に大きく貢献し、その年のMVPにも選出。「ミスター赤ヘル」の愛称で、チームの主力打者、強肩巧守のセンターとして活躍し、カープの黄金時代を築いた。1986年の現役引退後は、解説者を経て、1989年にカープの監督に就任。1991年にリーグ優勝を果たし、2001年に監督復帰。その後、北京五輪日本代表の守備・走塁コーチを歴任し、2008年、野球殿堂入り。2012年10月、野球の国別対抗戦「第3回ワールド・ベースボール・クラシック (WBC) 2013」の日本代表"侍ジャパン"の監督に就任した。

■CM概要

タイトル : ガストール 新 TV-CM 『山本氏/WBC』篇 (15秒)
出演 : 山本浩二
放映開始日 : 2013年3月6日 (水)
放送地域 : 全国

■制作スタッフ

CD : 庄子 秀
PL/CW : 川上 直人
CW : 山田 恭子、大山 徹
AD : 小澤 治朗
CP : 山下 けい子
Pr : 市岡 長純
PM : 荒井 和也、中 裕佑
演出 : 田中 秀幸

撮影 山岡 昌史
照明 山崎 友久
美術 柳町 建夫、酒井 俊英
スタイリスト 桐原 三恵子

■ガストールについて

胃酸は食物の消化に必要なものですが、ストレスや飲み過ぎなどにより必要以上に分泌されると胃粘膜を攻撃し、胃痛・胸やけ・胃もたれ・むかつきなどつらい胃の症状を引き起こします。

ガストール細粒/錠（第2類医薬品）は、M1ブロッカー（ピレンゼピン塩酸塩）と制酸剤を配合。制酸剤が不足してしまった胃酸をまず中和、そしてM1ブロッカーが過剰な胃酸分泌を元から抑えることで、つらい胃痛に効果を発揮します。さらに、M1ブロッカーには荒れてしまった胃の粘膜を保護する働きもあります。

ガストール細粒
第2類医薬品



ガストール錠
第2類医薬品



関連リンク

[ガストールブランドサイト](#)